

《西播磨地区行動報告》

姫路では、最賃引上げ全国一斉行動を7月10日にJR姫路駅前で行いました。前回2月の時は強風と寒さに震えながらの宣伝行動でしたが、今回は梅雨の晴れ間で暑い日差しの中での行動でした。姫路ユニオン・はりまユニオンから参加の精鋭7人は通行人にビラを配布し、「最低賃金制度は、終身雇用制度があたり前であった頃に主婦や学生がパート・アルバイトをして家計補助のため働いていた時代の産物であり、非正規雇用労働者が働く者の半数近くを占める今では大幅な引き上げが必要である」と訴え、一時間の取組でしたが約50枚のビラを配布しました。



《阪神地区行動報告》



阪神地区では、7月9日18:30から1時間ほど、横断幕、パネルで主張を見てもらい、マイクで「コロナ禍高こそ最賃の引き上げを！今すぐ1000円に！1500円をめざそう！」「最賃を全国一律に！」「非正規差別を許さない！」と訴えながらビラをまきました。参加者は16人

でした。ビラの受け取りはやはり少なかったですが、中には立ち止まって話を聞いてくれた人もいました。行動し続けることが大事だと思いました。

